

岡見小学校だより



は き ょ う
波響

子どもにつけたい力

こからの時代を生き抜く力

【自治力】ひととつながる力

【学力】学びに向かう力

【体力】やりきる力

めざす子ども像

思いやりとやる気

お:思いやりのある子

か:考え創りだす子

み:自らきたえる子

令和6年

1月15日

No.18

(通算No.700)

校長 細川寿俊



旧年中は岡見小学校を、そして岡見小学校の子どもたちを陰に日向にご支援いただきありがとうございました。

職員一同心よりお礼申し上げます。本年も変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2024.1 岡見小学校職員一同

3学期 始業式での三つの話

能登半島地震

1月1日の夕刻、能登半島の先端付近を震源とする最大震度7の大地震が発生しました。その規模は、阪神・淡路大震災や熊本地震をも上回り、島根県にも津波注意報が発令されるほどでした。

半島という地形的な特徴もあり、未だに被害の全容も明らかになっておらず、復旧どころか、十分な支援も行き届いていないのが現実です。

被害にあわれた方、お亡くなりになった方に、お見舞いと哀悼の意を表します。

芸人：やす子さんの言葉

そんな中、元自衛隊員で芸人のやす子さんのXへの投稿が注目されました。

「今の災害に私たちができることはなんですか？」という問いかけに対してやす子さんは「皆がいる場所で精一杯日常を生きるのが大切」と返信していました。

もちろん、救出や援助の邪魔にならないように…という意味もありますが、日々日常を精一杯生きることが何よりも大切であり、何よりも尊いものだというメッセージのようにも感じました。

日常を失ってはじめて日常のありがたさを感じます。

おせちと給食メニュー

2学期の終業式にお正月の風習に込められた思いについて話をしました。

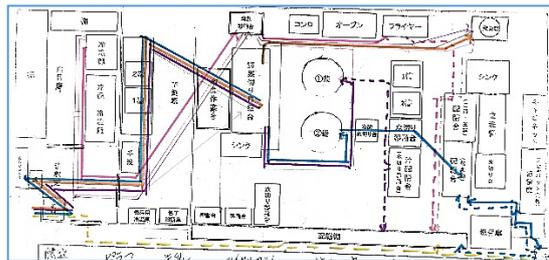
その話を受け、始業式にはおせちに込められた願いについて話をしました。

「新年最初の給食は、黒豆ごはん・獅子の照り焼き・紅白なます・白玉雑煮です。みんなが元気で成長するよという願いが込められています。」という話をしました。

安心・安全な給食

岡見小の調理場では「タイムテーブルに沿った調理工程」「調理場内の食材の動き」が詳細に記録され、報告文書が回って来ます。これだけ徹底しているのは、学校給食だけではないかと思えます。

おいしく、安全な給食を頂けることに感謝をしましょうと話をしました。



衛生管理のため、調理場内の左から右に食材を移動させながら調理を進めています。